

大村市中小企業振興施策に関する提言書

大村市中小企業振興会議

大村市長 園田 裕史 様

大村市中小企業振興施策に関する提言について

本年度、大村市中小企業振興会議では、中小企業者が抱える課題として「人材確保、育成」に加え「企業の魅力づくり」についても調査研究してまいりました。

人材確保や育成については、女性や高齢者など多様な働き手の確保やキャリア教育への取組が必要であると考えております。

また、企業の活性化やイメージ、ブランド力の向上に向け、魅力ある企業づくりに向けた取組や積極的に情報発信することが重要です。

そのため、中小企業が直面する課題に対し、中小企業、関係機関、学校及び行政等が連携して具体的な施策に取り組み、地域経済の活性化や地域振興が図られるよう中小企業振興施策について提言いたします。

平成29年11月10日

大村市中小企業振興会議 会長 山口 純哉

提 言

1 人材確保、育成について

① 各種資格及び免許取得時の支援

市内中小企業の人材育成、人材定着を推進し、経営の安定化を図るため、市内中小企業で労働する者の資格取得や免許取得時の支援を行う。

② 女性雇用の支援（育児中の女性向け就活フェスタ等）

市内中小企業の労働力不足の解消と、就労を希望する子育て世代の女性の雇用を創出するために、就活フェスタを開催する等、子育て世代女性の雇用環境の整備に努める。

③ 高齢者や外国人の雇用について

将来的な人口減少に伴う労働力不足に対応していくため、高齢者や外国人の雇用に関する調査研究を進め、多様な働き手の確保に努める。

④ 小・中学校等キャリア教育

将来的に市内に定着する子どもを育むため、小中学校から就労について考え、体験し、市内の企業について学ぶ機会を創出する。

2 企業の魅力づくりについて —魅力づくりに関する情報提供—

企業で働く者が機能的に活躍できる環境等を整え、企業の活性化やイメージの向上を図るため、人材や商品、経営改革等、企業の魅力づくりに関する情報を市内企業へ提供する。

3 情報の利活用について ―企業情報等の発信強化―

- 1) 市民等へ市内企業の PR を図るとともに、就労希望者の市内就職を促進するため、市内中小企業の情報を効率的に取得できるようにウェブサイトを構築する。また、サイトを通じて行政施策等企业にとって有益な情報を発信し、市内企業への周知を図る。
- 2) 市内企業の魅力等を、1) のウェブサイトに加えて、市のホームページ、SNS 等で積極的に発信する。